

5 環境パートナーシップの推進



環境保全活動や環境教育・学習の充実など、市、市民・市民団体、事業者の協働による環境の保全等が進められるまちをめざします。

5-1 環境教育・環境学習の推進

(1) 環境教育・環境学習の推進

市民一人ひとりが日常生活と環境との関わりについて理解し、生活環境の保全や自然保護に配慮した環境教育を推進していくために、学校、教育委員会及び市がそれぞれの役割で、効果的な環境教育基盤の整備に努めています。

① 環境教育

市では、地域にある様々な環境を活かした環境教育を推進しています。

学校では、環境教育全体計画・環境教育年間指導計画を作成し、教育活動全体を通して、よりよい環境づくりのために主体的に行動する子どもの育成を図っています。

生活科「植物栽培」、理科「自然現象における科学的な探究活動」、社会「くらしとごみ」、家庭科「持続可能なくらし」、総合的な学習の時間「学校のまわりの自然を調べよう」、牛乳パックやペットボトルキャップのリサイクル等、児童生徒や地域の特色に応じた教育活動を行っています。

② 環境教育の支援

市では、市民が自ら企画実施する学習講座において、経費の一部を補助し、学習機会の形成を促すとともに、市と市民との協働による生涯学習活動の推進を図っています。令和3年度は、環境学習に関するものとして、1団体に対し、補助金を交付し活動を支援しました。

③ 環境学習への支援

例年、夏休みに開催される「黒目川・川まつり」（黒目川・川まつり実行委員会主催）は、身近な環境である黒目川に親しみながら、川の水を守ることの大切さなどを学ぶ場として、市としても協力しています。

(2) 啓発活動の推進、環境情報等の充実と発信

① 環境情報の収集と発信

環境問題に対する理解を深めていただくため、広報や市のホームページに環境関連の記事を掲載するとともに、年次報告書「朝霞の環境」を作成し、その周知と啓発に努めました。

② 環境美化ポスター募集

子どもたちに環境美化に対して関心を持ってもらうため、市内の小学３年生・６年生を対象に、「ポイ捨て」対策、「路上喫煙」対策、そして「犬のフン尿」対策というテーマでポスターを募集しました。

令和３年度は、２２６点の応募があり、１２点の入選作品が選ばれ、令和３年１１月１６日（火）に表彰式を行いました。入選作品は、市役所１階ロビー市民ホール及び産業文化センター２階ホール（図書館分館前）に展示し、市民の環境美化意識の向上を図りました。

【環境美化ポスター 応募数】

令和３年度	２２６点（３年生 １４６点、６年生 ８０点）
令和２年度	中止
令和元年度	１８５点（３年生 ９９点、６年生 ８６点）



入選された児童の皆さん

【環境美化ポスター 入選作品】



①竹原 碧彩さん(朝一小3年)



②徳永 夏美さん(朝二小3年)



③金子 美玖さん(朝六小3年)



④八津尾 悠生さん(朝六小3年)



⑤鹿内 直翔さん(朝九小3年)



⑥本田 杏さん(朝十小3年)



⑦山崎 愛加さん(朝一小6年)



⑧酒井 大地さん(朝二小6年)



⑨春日 柚希さん(朝五小6年)



⑩加藤 奈々穂さん(朝五小6年)



⑪箕輪 和華さん(朝六小6年)



⑫鈴木 太耀さん(朝十小6年)

③ 環境美化活動功労者

多年にわたり地域の環境美化・清掃美化に尽力された個人・団体の功績をたたえ、令和3年度は3人・2団体に対し、環境美化活動功労者として市から感謝状を贈呈しました。

【令和3年度 環境美化活動功労者】（敬称略）

氏名	活動年数
やまだ えいじ 山田 榮次	15
しぶや かずよし 渋谷 和義	10
こじま りょういち 小嶋 了一	7
あきかだい はうすこどもかい 朝霞台ハウス子供会	10
うえのはらちょうないかい 上の原町内会	7



環境美化活動功労者の皆さん

【環境美化活動功労者数】

年度	団体数・人数
令和3年度	3人・2団体
令和2年度	9人
令和元年度	13人・1団体

④ きれいなまちづくり運動

市では、快適な環境づくりを推進するため、町内会・自治会の協力を得て、春と秋の年2回、きれいなまちづくり運動を実施しています。この運動は、それぞれの地域で道路や河川敷に捨てられているごみを拾う環境美化活動であるとともに、自分たちのまちの環境美化に対する意識の向上に関する啓発を図っています。

【きれいなまちづくり運動実施状況】

年度	実施日	ごみ収集量（単位：トン）				参加団体数
		可燃ごみ	不燃ごみ	汚泥	合計	
令和3年度 ※2	春（5月30日）	12.53	4.13	4.88	21.54	85団体
	中止	1.85	0.52	0.08	2.45	10団体
	合計	14.38	4.65	4.96	23.99	
令和2年度 ※1	中止	—	—	—	—	—
	秋（11月29日）	11.22	4.88	6.37	22.47	88団体
	合計	11.22	4.88	6.37	22.47	
令和元年度	春（5月26日）	14.49	4.48	6.80	25.77	86団体
	秋（10月27日）	15.39	4.93	5.89	26.21	87団体
	合計	29.88	9.41	12.69	51.98	

※1 令和2年度春のきれいなまちづくり運動はコロナウイルス感染拡大防止のため中止。

秋のきれいなまちづくり運動はオリンピックの影響により11月に移行。

※2 令和3年度秋のきれいなまちづくり運動はコロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、町内会主催で希望された町内会についてごみの回収を実施した。



【朝霞市コミュニティ協議会の取り組み】

朝霞市コミュニティ協議会では、清掃活動を通して黒目川沿いの景観保全をはじめ、住み良いまちづくりと地域への愛着を深めることを目的に、年1回、黒目川堤防清掃活動を実施しています。令和3年度は、令和4年3月13日（日）に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止しました。

（３）環境に関する有識者の活用

市では、環境団体や環境に関する有識者を活用して、学校や地域、家庭や職場での環境学習をはじめ、自然観察や体験学習、環境保全活動を支援する人材の育成と活動支援に努めています。

5-2 環境パートナーシップによる取組の展開

(1) 環境保全行動の促進

市では、学校や地域、家庭、職場での環境保全活動に対する理解の向上に努め、市民等による自主的な地域の環境保全活動を促進するため、「広報あさか」や市ホームページに環境情報を掲載して、普及啓発を行っています。

また、職員一人ひとりが環境に配慮した暮らし方に取り組むエコライフDAYを夏、冬に各1日決め、CO₂削減量効果を確認するエコライフチェックを実施しました。この結果、令和3年度は、夏冬合せて2.3 tのCO₂を削減することができました。

(2) 市民団体の環境保全活動支援

① 朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会との協働

市のごみの減量化・再資源化をより一層推進するための情報拠点として、リサイクルプラザが平成12年7月に開所しました。開所当時から現在に至るまで、その事業運営については、行政と市民の「協働」という観点から、市民団体である「朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会」が担っています。

【令和3年度の主な取り組み】

総会	1回	スタッフ全員から企画提案された事業を検討し、年間の活動内容を決定します。スタッフの意見はこの場に集約されるようになっています。
スタッフ会議	10回	会議での協議事項や継続事業などについて全員で話し合い、決定しました。
スクールグッズ シェアリング	12回	ランドセルやピアニカ、辞書、彫刻刀セットなど、進級・進学に伴い不用となった学用品を収集し、必要な方へお渡ししました。

② あさか環境市民会議との協働

市の環境に関する施策を総合的、計画的に推進していくために策定した「朝霞市環境基本計画」に基づく「(仮称)朝霞環境フォーラム」の設立準備委員会が平成15年12月に発足しました。その後、この会の名称を「あさか環境市民会議」とすることとし、設立後は独立した団体として市民等が中心となって運営することが決定されました。

平成16年6月20日には設立総会が開催され、「あさか環境市民会議」が発足、現在は専門部会を設けて各部会のテーマに沿った活動を実施しています。

令和3年度は、あさか環境市民会議自然部会で実施している斜面林の保全活動や、団体自らが実施する事業等への支援や情報提供などを行い、自主的活動の支援をしました。

【令和3年度の主な取り組み】

運営会議	12回	市民会議の運営について具体的に検討しています。また、視察研修や各専門部会の開催内容等についても、この場で話し合われています。会員の意見はこの場に集約されるようになっていきます。
定期総会	1回	コロナウイルス感染拡大防止のため第18回定期総会是对面及び書面にて開催し、前年度の事業報告及び決算報告、また、今後の事業計画、予算案について審議を行い、会員に承認されました。
視察研修	0回	コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
専門部会 (自然部会)	33回	岡斜面林、宮戸斜面林、根岸台自然公園・根岸台里山再生林において、雑木林の枝打ち、間伐、下草刈りなどの保全活動を実施するとともに、生息する昆虫や動植物の観察会を実施しました。
専門部会 (生活環境部会)	3回	6月に身近な水環境の全国一斉調査、10月に秋のブラごみゼロ&クリーンエイド、そして11月に「黒目川エコ探検」を実施しました。
専門部会 (広報部会)	都度	市民会議が運営するブログに活動予定及び、里山だよりを掲載しました。

(3) 環境保全活動団体の育成、ネットワークの形成等

自然環境や環境問題に関する市民団体等を把握し、情報の提供・交換・活用・協力等により、団体の活動支援並びに調査研究に努めていきます。

① 環境に関する市民団体

市内を中心に活動を行っている朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会やあさか環境市民会議などの環境保全団体の把握及び情報の提供・交換、活用するための調査研究に努めていきます。

② グランドワーク活動

グランドワーク活動(住民・企業・行政がパートナーシップを組み、地域環境を改善するとともに、持続可能な地域社会を構築する活動)の体制強化を図り、市民団体の活動及び自主的活動の支援をしています。